



## 入って良かったロータリー

# 2

### キタミソウ

行田市にある星川は、絶滅危惧種Ⅱ類であるキタミソウの国内最大規模の群生地です。氷河期の生き残りと言われる一年草の雪田植物で葉はへら形・柄も含めて1.5～5cmの小さな植物です。星川では毎年10月末から12月、3月から4月に直径2mm程度の小さな花を咲かせます。



約2.5mm

## CONTENTS

- P2 五十幡ガバナーメッセージ
- P3 RLIパートⅡ開催報告——RLI担当委員会 新島修一委員長
- P4 米山記念奨学委員会クリスマス会——米山記念奨学委員会 推進委員会 白井威委員
- P5 富士見RC 50周年記念式典
- P6 表彰
- P7 新会員／訃報／ロータリー文庫紹介
- P8 会員数／今月・来月のスケジュール



## 2月は国際ロータリーの 「平和構築と紛争予防月間」です。

2024-25年度 国際ロータリー第2570地区 ガバナー  
五十幡和彦 (行田さくらRC)

*Isohata Kazuhiko*

ロータリーの目的と  
7つの重点分野に定められた

## 世界平和の推進

ロータリーの目的の第4に「奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること」が定められ、これを踏まえた7つの重点分野の第一に「平和構築と紛争予防」「平和の推進」があり、世界で活動するロータリーにとって、世界平和の推進はまさしく最重点項目になっています。

ロータリー平和センタープログラムのロータリー平和フェローも、7つの重点分野について海外の大学院で学ぶグローバル補助金奨学金も、国際理解を目的にしたロータリー青少年交換プログラムも、日本と世界を結ぶ架け橋となるロータリー米山記念奨学金も、全ては世界平和を目指したものです。

### 紛争によって家を追われた人の数は 7000万人その半数が子ども達です

今日、紛争、暴力、弾劾、人権侵害によって家を追われた人の数は7000万人。その半数が子ども達です。このような状況を、私たちは受け入れることができません。ロータリーは、異文化交流を通じて相互理解の心を育て、紛争解決のスキルを備えた人材の育成を通じて平和な世界づくりを促進していく必要があります。



平和フェローズ

### 平和な環境をつくるロータリー

人道的組織として、平和はロータリーの使命の礎となるものです。私たちは、地域社会での平和構築のために人びとが協力すれば、その変化が世界的な影響を生むと信じています。

ロータリー会員は、奉仕プロジェクトや平和フェロー・奨学生への支援を通じ、貧困、差別、民族間の衝突、教育機会の欠如、リソースの不平等な配分といった紛争の根底にある問題に取り組むために行動が求められています。ロータリーは、新たな課題に応えるために平和構築へのコミットメントを高めています。ロータリーが未来にインパクトをもたらすには何ができるか、持続可能な変化を目指すロータリーのビジョン声明をどのように実現できるか、といった課題に取り組むべく、ロータリーは「平和構築」の定義をさらに広げ、より多くの人々が平和構築に参加できる方法を見つけることで、団結と幅広い参画による平和という概念に基づくアプローチを取っています。



(ロータリー・インターナショナルサイトより)

### 「平和の推進」に関する奉仕プロジェクト

ロータリーは、地元や海外の地域社会における紛争転換を促す活動を通じた、平和構築と紛争予防に関連する研修、教育、実践を支援しています。そしてその目的と目標は以下の通りです。

#### 【目的と目標】

1. 紛争を転換し、平和を築くための個人および地域社会の能力の向上。
2. 平和教育、平和のためのリーダーシップ、および紛争予防と解決における、地域社会の人びとへの研修。
3. 弱い立場にある人びとの社会への統合を支援する奉仕の実施。
4. 天然資源を管理する最善の方法を特定するための対話および地域関係の改善。

5. 平和構築と紛争解決に関連した仕事で活躍していくことを目指す専門職業人のための大学院レベルの奨学金支援。

(「ロータリーの基礎」情報研究会編集より)

皆さまと共にロータリーを通じて  
「平和構築と紛争予防」  
「平和の推進」を進めていきましょう。



# ロータリー・リーダーシップ研究会 (RLI) パートII開催報告

RLI担当委員会委員長

新島修一 (深谷ノースRC)

*Niijima Syuichi*

12/21  
土曜日

時間・場所 9時～ 国立女性教育会館(嵐山町)

内 容 ロータリー・リーダーシップ研究会(RLI)パートII

五十幡和彦ガバナーによる点鐘・挨拶、坂本元彦RLI日本支部地区代表委員による挨拶を頂き開催されました。

約30名の参加者と13名のファシリテーター(FT)が、パートII「私たちのクラス」をテーマに、次の6つのセッションについて6時限に渡りディスカッションを行いました。

- |                       |                  |
|-----------------------|------------------|
| 1. 成功に導くための計画         | 4. ロータリー米山記念奨学事業 |
| 2. 会員を勧誘する            | 5. 財団II 目標とする奉仕  |
| 3. チーム作りとクラブコミュニケーション | 6. 強いクラブを創る      |



参加者は、5～6名のクラスに分かれ、2名のFTの下、各セッションで「クラスの強みと弱みを分析し、戦略計画の立案」「よいロータリアンの特性とその候補者をどこで見つけることができるか」「委員会組織とオープンなコミュニケーションについて」「日本で学ぶ外国人留学生を支援する意義について」「財団の使命と補助金モデルについて」「時代によって変わるロータリーに対する社会の期待とその実行について」等を、自由にディスカッションしました。

今回の参加者は、会長エレクトや副幹事の方が多く、次年度のクラブ運営について、具体的な考え方や悩みを本音で語り、聞いてもらい、他人の意見を聞き、自分と違った視点に気づきを得て、「RLIは面白い」というご意見を頂きました。また、他地区から参加された方もおり、広い視野での意見を聞くこともできました。

第6時限終了後、渡邊藤男地区ラーニング委員会委員長より講評を頂き、午後4時45分閉会しました。

次回パートIIIは、「私のロータリーの旅」をテーマに、2025年2月8日(土)に国立女性教育会館で開催されます。「ロータリーはどこへ向かっているのか」ディスカッションをしたいと思います。皆様のご参加をお待ちしております。





## 米山記念奨学委員会 クリスマス会

米山記念奨学委員会推進委員  
白井 威 (日高RC)

*Shirai Takeshi*

12/22  
日曜日

場 所 アルカーサル迎賓館川越

2024年12月22日(日)に米山記念奨学委員会主催のクリスマス会がアルカーサル迎賓館川越にて開催されました。会場には今年度奨学生17人、米山学友6人、世話クラスのカウンセラー、クラス会長はじめガバナーエレクト、ガバナーノミニ、米山記念奨学委員会委員など総勢55名の参加となりました。

この企画は毎年、米山記念奨学生がクリスマス会をすべて企画し我々ロータリアンを楽しませてくれています。2年継続の奨学生が1年目の奨学生をうまくリードしてクリスマス会を作っております。

その前段の14時からカウンセラー会議が開催されました。世話クラスのカウンセラーが米山奨学生をクラスで面倒を見ることの中での問題点や課題を話し合うものです。学業やアルバイトなどで例会やクラス行事、地区行事になかなか参加できない学生に対して「米山奨学生になったからには学業も大事だがロータリー行事を優先しなければならない」など侃侃諤諤の議論となりました。カウンセラー会議、クリスマス会を通して、米山奨学生はロータリーの奨学生となったからにはロータリーへの理解を深めたり、企業人であるロータリアンから様々なことを学び、終了しても米山学友となり、生涯にわたりロータリー活動に関わっていき、さらには日本と諸外国との懸け橋になって欲しいとの願いを伝えて閉会となりました。

米山奨学生によるクリスマス会の設営により我々ロータリアンも楽しませて頂き、幸せな気分浸れた一日となったことに感謝申し上げます。







Anniversary

## 50周年 記念式典開催

富士見ロータリークラブ 会長 桑原福治

12月7日冬ばれの晴天の中、富士見市市民会館キラリ☆ふじみにおいて富士見ロータリークラブ創立50周年記念事業の式典・祝賀会が盛大に開催されました。ご来賓として第2570地区五十幡ガバナー、第2510地区羽部パストガバナー、星野富士見市長はじめ多くの

ご来賓をお迎えして、さらには友好交流クラスとして富山県の南砺ロータリークラブ、東松山むさしロータリークラブ、越生毛呂ロータリークラブ、志木ロータリークラブの4つのクラスをご招待して総勢約150名で開催されました。私達のクラスは、昭和49年当時、上福岡ロータリークラブを親クラスとして、故竹内英雄初代会長を中心に、10月25日にメンバー34名で創立され、以来50年間の長い歴史を刻んできました。

当クラスは、どのような時代になっても、人と人とのつながりを大切に築き、より良い地域社会を創ろうという信念は、不滅のものであるという、思いのある諸先輩方が作り上げてきました。現在当クラスは、新型コロナウイルス感染症の蔓延と会員の高齢化に伴い、会員減少が続く、諸問題が山積しています。今年度は、「皆で創ろう活動する富士見ロータリー」をスローガンに掲げ、クラス会員40名で活力ある奉仕活動を行っています。クラスの特徴は、社会奉仕活動と友好クラスとの交流にあります。

社会奉仕活動は、各種団体と協力し合いながら、身体を動かして、地域社会に貢献しようと、多くの事業が計画されています。主なものは、ボーイスカウトとのカントリー作戦、富士見ふるさと祭りでの募金活動、諏訪の森緑の散歩道整備活動、ホテルの幼虫の放流、書き損じはがきの回収事業とこども未来応援基金への寄付、東上線3駅におけるロータリー希望の風募金活動、エンドポリオ根絶募金活動等々を行っています。また、友好クラスとの交流は、異なった伝統文化を持つ富山県の南砺ロータリークラブ、親睦活動の盛んな東松山むさしロータリークラブ、自然豊かな越生毛呂ロータリークラブ、隣町の志木ロータリークラブと、4つのクラスと親睦交流を深めています。

創立50周年記念事業として、「ロータリー希望の風」への寄付と富士見市に鶴瀬駅東口記念碑「4つのテスト」の寄贈を行いました。また、ロータリー活動にご協力をいただいている富士見市町会長連合会様とボーイスカウト富士見第1団様に感謝状を贈呈いたしました。

祝賀会は、ご臨席いただきました皆様方に、親睦交流を深め、楽しいひとときを過ごしていただきました。

十分な美味しいお酒と料理、そしてアトラクションとして、吹奏楽団の「ファシル・サクソフォン・アンサンブル」の音楽で楽しんでいただきました。

ご臨席いただいた皆様方に、感謝申し上げます。





# 表 彰

マルチスル・ポール・ハリス・フェロー 2回



羽 生

今井 正

ペネファクター 3回



羽 生

阿部 弘一

ポール・ハリス・フェロー 1回



新 座

鈴木 明子

ポール・ハリス・フェロー 1回



新 座

小泉 哲也

米山功労者 1回



熊 谷

小林 健郎

米山功労者 1回



熊 谷

加藤 公教

米山功労者マルチスル 2回



熊 谷

西山 秀木

米山功労者マルチスル 2回



熊 谷

田中 哲夫

米山功労者マルチスル 3回



熊 谷

小林 肇

米山功労者マルチスル 3回



熊 谷

染谷 政示

米山功労者マルチスル 6回



川越中央

澤田 修

米山功労者マルチスル 5回



川越中央

内田 卓之

米山功労者マルチスル 5回



川越中央

立川 孝矣

米山功労者メジャードナー 2回



本 庄

矢島 淳一

米山功労者 1回



本 庄

永井 保之

米山功労者 1回



本 庄

鈴木 純





飯能 望月 潔  
2024/12/4入会  
(株)メツァ 代表取締役社長  
紹介者 坂本敦二



本庄 木村 勝己  
2024/12/5入会  
(医)本庄福島病院 法人本部 部長  
紹介者 真下敏明・斉藤一英



坂戸 福田 博樹  
2024/12/12入会  
埼玉りそな銀行 坂戸支店 支店長  
紹介者 木藤文雄



日高 内海 伸幸  
2025/1/7入会  
(株)ニシキ 代表取締役  
紹介者 清水佳代子



日高 清水 貴博  
2025/1/7入会  
(株)清水精機 代表取締役  
紹介者 白井 威



日高 齋藤 由貴  
2025/1/7入会  
(株)びあのっち 代表取締役  
紹介者 白井 威

訃報 心よりご冥福を  
お祈り申し上げます

秩父RC6  
各委員会委員等  
蘭田 稔  
享年88歳  
逝去 2024年12月31日  
入会 2000年 7月 4日  
在籍24年

<https://www.rotary-bunko.gr.jp/>

文庫通信389号  
ロータリー文庫  
rotary-bunko  
文庫通信 389号  
国際ロータリー情報とクラブ活性化  
(講演等より)

書 名	著者/出版社	発行年	ページ
2025年規定審議会 立法案集25-01から25-86	-R.I	2024	209
2024年決議審議会決議案	-R.I	2024	76
2024年決議審議会決定	-R.I	2024	5
ロータリー章典 2024年10月 日本語版	-R.I	2024	640
ロータリー財団章典 2024年10月 日本語版	-R.I	2024	401
「クラスの強化」と「世界の中のロータリー」	田中作次/D.2820地区大会報告書	2021	9
元気なクラスづくりを目指して	水野 功/D.2620地区大会報告書	2021	3
クラスの運営、事業の実施にあたり(月信抜粋)	千葉憲哉/D.2740 月信	2023	19
クラスの維持存続と管理運営	高良 明/D.2590地区協議会報告書	2023	5
クラブ活性化のために(クラブ活性化セミナー資料)	田中久夫/D.2740	2024	45

PDFの閲覧には「ユーザー名」「パスワード」が必要です。ご不明の場合は、各クラブ事務所にお問い合わせください。

ロータリー文庫

〒105-0013 東京都港区浜松町2丁目7番16号 第3小森谷ビル別館6階  
TEL:03(3433)6456 FAX:03(3459)7506

会 員 数 (人)						My Rotary
クラブ名		2024 年度初め	2024 12月 末	対年 初増 減	女性 会員	登 録 率 (%)
第1グループ	川 越	99	103	4	6	44
	東 松 山	23	23	0	2	39
	小 川	5	5	0	1	0
	坂 戸	28	29	1	1	30
	越 生 毛 呂	8	7	-1	1	1
	川越小江戸	15	15	0	2	47
	川 越 西	26	31	5	4	52
	鶴 ケ 島	29	30	1	2	60
	川越中央	21	22	1	1	23
	坂戸さつき	19	19	0	3	53
東松山むさし	37	37	0	4	36	
合 計 (11RC)		310	321	11	27	avg. 35
第2グループ	朝 霞	23	23	0	2	50
	志 木	48	51	3	4	47
	富 士 見	35	39	4	0	57
	新 座	25	24	-1	3	18
	和 光	4	4	0	1	75
	新座こぶし	11	11	0	3	55
合 計 (6RC)		146	152	6	13	avg. 50
第3グループ	入 間	38	38	0	1	47
	所 沢	63	68	5	6	32
	飯 能	64	69	5	1	17
	新 所 沢	19	19	0	2	42
	日 高	19	18	-1	3	35
	所 沢 西	39	38	-1	4	31
	新 狭 山	14	14	0	0	86
	所 沢 東	46	46	0	1	30
	入 間 南	37	37	0	0	55
	所 沢 中央	18	18	0	2	78
狭 山 中央	20	20	0	6	35	
合 計 (11RC)		377	385	8	26	avg. 44
第4グループ	深 谷	54	57	3	13	43
	本 庄	89	102	13	12	36
	秩 父	51	54	3	1	33
	寄 居	35	37	2	0	11
	児 玉	2	2	0	0	0
	岡 部	17	17	0	2	70
	深 谷 東	74	73	-1	0	37
	皆野・長瀬	7	7	0	0	29
	深谷ノース	25	28	3	2	48
合 計 (9RC)		354	377	23	30	avg. 34
第5グループ	熊 谷	98	97	-1	4	52
	行 田	54	55	1	5	12
	羽 生	38	38	0	2	13
	加 須	21	25	4	1	9
	熊 谷 西	7	7	0	0	29
	行田さくら	50	50	0	3	75
	熊 谷 東	17	17	0	0	20
	吹 上	5	5	0	0	80
	熊谷籠原	30	30	0	0	43
	熊 谷 南	27	30	3	2	43
合 計 (10RC)		347	354	7	17	avg. 38
合計	クラブ数	年度初め	12月末	増 減	女性会員	MyRotary登録数
	47	1,534	1,589	55	113	37

## SCHEDULE 主な活動スケジュール

2025

2 月

- 1日 (土) 財団 第3回オリエンテーション (2770地区合同)
- 8日 (土) RLIパートIII
- 8日 (土) RYLA DAY
- 9日 (日) 青少年交換オリエンテーション
- 15日 (土) 第2グループ IM
- 18日 (火) 第3グループ IM
- 22日 (土) 第4グループ IM
- 23日 (日) 第1グループ IM
- 24日 (月) 第5グループ IM

3 月

- 1日 (土) 財団 補助金セミナー
- 8日 (土) 新座こぶしRC 30周年
- 9日 (日) 地区チーム研修セミナー
- 15日 (土) RLIファシリテーター養成セミナー
- 20日 (木) 米山記念奨学生終了式・歓送迎会
- 23日 (日) 社会奉仕委員会セミナー
- 25日 (火)
- 26日 (水) 青少年交換スキーキャンプ
- 27日 (木)
- 29日 (土) PETS

## ガバナー月信 2月号

2024-2025年度 vol.8

月信についてのお問合せ

ガバナー月信編集委員会 委員長 川野健人  
kawano.kento@drive.ocn.ne.jp

国際ロータリー第2570地区 地区事務所

〒355-0028 埼玉県東松山市箭弓町2-5-14 ガーデンホテル紫雲閣内  
TEL.0493-21-2570 FAX.0493-21-2571  
E-mail d-office@mail.rid2570.gr.jp <https://www.rid2570.gr.jp/>